

## 2024年スギ花粉飛散数

期間	飛散数	累積花粉数	コメント
1月4日	0	0	
1月5日	1	0	初観測日（観測史上最速です）
1月6日	1	0	飛散開始日までは、（個／14.4cm <sup>3</sup> ）で表示します。
1月7日	4	0	鼻や眼の症状が出てても良い十分な飛散量です。
1月8日	2	0	
1月9日	1	0	
1月10日	0	0	
1月11日	0	0	
1月12日	0	0	
1月13日	1	0	
1月14日	3	0	
1月15日	2	0	
1月16日	1	0	
1月17日	1	0	
1月18日	0	0	
1月19日	3	0	
1月20日	6	0	
1月21日	1	0	
1月22日	1	0	
1月23日	3	0	
1月24日	3	0	
1月25日	2	0	
1月26日	1	0	
1月27日	1	1	飛散開始日（過去最速です）本日から（個／cm <sup>3</sup> ）で表示します。
1月28日	1	2	鼻症状、眼症状が発症し開業医を受診する患者さんが増えてきました。
1月29日	0	2	
1月30日	0	2	
1月31日	2	4	暖冬の影響で東京と仙台が同じ時期から飛散が開始するようになりました。
2月1日	0	4	
2月2日	0	4	
2月3日	0	4	
2月4日	0	4	
2月5日	0	4	
2月6日	0	4	
2月7日	0	4	

2月8日	0	4	少量飛散が毎日続いています。来週半ばの気温が高い日にはまとまった量のスギ花粉が飛散するでしょう。
2月9日	0	4	
2月10日	0	4	
2月11日	0	4	
2月12日	0	4	
2月13日	0	4	
2月14日	2	6	
2月15日	7	13	最高気温が20度超え第1のピークとなりました。
2月16日	0	13	
2月17日	3	16	
2月18日	77	93	
2月19日	162	255	
2月20日	25	280	18日～19日に最高気温が上昇し、一気に飛散数が増えました。しかし21日の大雪で1週間程度は飛散が抑えられると予想されます。
2月21日	2	282	
2月22日	1	283	
2月23日	6	289	まだ予想飛散数の1/10程度の飛散数です。
2月24日	2	291	
2月25日	12	303	21日の雪の影響で飛散数は少なめです。今週後半から最高気温が10度以上の日は一気に飛散数が増えるでしょう。
2月26日	7	310	
2月27日	6	316	現在の花芽の状況を確認してきました。雪の影響は全くなくあと2週間ほどでかなりの大量飛散になる見込みです。
2月28日	2	318	昨年は短期集中の飛散でしたが、今年は長期にわたりダラダラと続くでしょう。今のうちに治療を始めないと鼻や眼症状がかなり重症化します。
2月29日	27	345	
3月1日	46	391	
3月2日	82	473	
3月3日	49	522	
3月4日	4	526	3月に入り1月、2月よりも寒い日が日が続いています。このパターンは過去に経験がなく、今後の飛散の予測は難しい状況です。雪が積もれば一時的に飛散数は減少するでしょう。
3月5日	16	542	
3月6日	19	561	
3月7日	16	577	
3月8日	72	649	6日、8日の雪で一時的に飛散数が減少しました。
3月9日	8	657	この雪の飛散に対する影響は、少ないと思われます。
3月10日	33	690	午後から天気が回復し、今後は飛散数が増加するでしょう。
3月11日	373	1063	一気に飛散数が増えました。今年最大の飛散となりましたが今週半ばから後半はかなり飛散数が増え、症状は重症化します。
3月12日	134	1197	
3月13日	54	1251	

3月14日	254	1505	今日から17日にかけて飛散数は増加し第4のピークとなるでしょう。しかし飛散数はまだ1/3です。2/3残ってますのでまだまだ注意が必要です。
3月15日	479	1984	
3月16日	557	2541	予測通り今年最大のピークとなりました。週明けまでは飛散数は増加するでしょう。
3月17日	420	2961	今週は半ばは気温が低く一時的に飛散数が減少します。雪が降ればさらに少なくなるでしょう。しかし鼻や眼の症状は、一旦大量飛散に曝露されるとしばらくは症状が続くと思います。
3月18日	39	3000	
3月19日	15	3015	
3月20日	53	3068	毎日天候が入れ替わり、みぞれ混じりの悪天候になり飛散数は少なめです。今後飛散は後半に入り、飛散数は2/3が終了したと思われます。
3月21日			
3月22日			
3月23日			
3月24日			
3月25日			
3月26日			
3月27日			
3月28日			
3月29日			
3月30日			
3月31日			現在東北大学でスギ花粉飛散数を測定しておりますが、測定用の試薬が欠品しており測定できない状況が続いております。五橋のデータでは30日、31日合わせて501個飛散しました。風が強く気温も上がり山間部から大量の花粉が飛んできました。今週中に桜が開花しますので、まもなくヒノキ花粉の飛散が開始します。ヒノキは今後約1ヶ月、スギ花粉は2～3週間は飛散が続くと予測されます。あと1ヶ月は治療が必要です

**2024年東北大学屋上で測定したスギ花粉日算数を提供いたします。**

飛散開始日までは、何個 / 14.4cm<sup>3</sup>で表示いたしますが（ひとつのスライドガラスに何個乗っているか）、2月の飛散開始日以後は何個 / cm<sup>3</sup>の表示になります。

**2024年スギ花粉飛散状況**

初観測日 1月5日（観測史上最速です）